



河本 勝也



「秋は夕暮れ」と『枕草紙』にあります。鳥取に着任

して4カ月、当地の夕暮れの美しさにハッとさせられることがあります。

さて、金融リテラシーという言葉をお聞きになったことがある方は多いと思います。金融リテラシーとは、経済的に自立し、

秋は金融経済教育

より良い生活を送るために必要（経済教育推進機構）を設立し、な「お金に関する知識や判断力」講師派遣（出前授業）や学習材の提供等を行っています。金融リテラシーを身に付けるための教育を指します。

新NISA（少額投資非課税制度）のスタートに伴い、金融経済教育の必要性が高まっています。2022年に金融広報中央委員会が実施した「金融リテラシー調査」では、金融経済教育を受けたと認識している人の正答率が高く、金融経済教育の必要性と成果が表れています。こうした中、政府は幅広い年齢層に向け、かつ、国民おののニーズに応えた金融経済教育の機会を官民一体で全国的に拡充していくことを目的として、4月にJ-FLEC（金融

本銀行鳥取事務所等で運営する「とっとり金融経済教育推進センター」（鳥取県金融広報委員会）がJ-FLECや県警察本部と共に、23日に人生設計や特殊詐欺の被害防止等をテーマにした金融経済講演会を鳥取市内で開催することとなりました。現在、参加の申し込みを受け付けています（詳細は県金融広報委HPをご覧ください）。

この秋は金融リテラシーと一緒に勉強しませんか。
(日本銀行鳥取事務所長)